

2030 Vision Innovative quality company

— 新たな価値を創造し続ける —

進化するモビリティ社会の中で
常に安全で快適な車室内空間を追求し
革新的で魅力ある商品を提供する

理念
「人材重視」「喜ばれる企業」

社是
わたしたちは 常にモノづくりに夢を求めて
無限の可能性に
挑戦し
快適で良質な商品を
競争力のある価格で 世界のお客様に
提供する

2030年3月期 目標
売上収益: 7,000 億円
営業利益: 680 億円
営業利益率: 9.7 %
ROE: 10.0 %

第16次中期

第15次中期
ESG経営の
実現

2026年3月期 目標
売上収益: 4,800 億円
営業利益: 440 億円
営業利益率: 9.2 %
ROE: 8.5 %
DOE*: 3.5 %

第14次中期
ESG経営による
企業進化

2023年3月期 実績
売上収益: 4,092 億円
営業利益: 152 億円
営業利益率: 3.7 %
ROE: 1.8 %

第13次中期
ESG経営の
基盤構築

2020年3月期 実績
売上収益: 3,596 億円
営業利益: 263 億円
営業利益率: 7.3 %
ROE: 5.9 %

第15次中期経営計画 2024年3月期～2026年3月期

▶ P.16-17

| | | | |
|--|---------------------------|----------------------|----------------------|
| 成長戦略 | 重点戦略① キャビンコーディネート機能の獲得 | 重点戦略② 新事業のさらなる拡大 | 重点戦略③ 主要客先シェア向上 |
| 地域戦略 | 重点戦略④ 北米収益体質のV字回復 | 重点戦略⑤ 中国事業戦略の再構築 | 重点戦略⑥ 欧州新事業の戦略的拡大 |
| 機能戦略 | 重点戦略⑦ サプライチェーンの再構築 | 重点戦略⑧ 環境技術開発の推進強化 | 重点戦略⑨ 高効率生産体制の構築 |
| 人事・財務戦略 / 品質No.1評価の獲得 / サステナビリティの浸透・定着 | | | |

ESG経営

マテリアリティ特定
KPIと2030年目標設定

▶ P.12-13

KPIと2030年目標の達成

2023

2026

2029

2030

※DOE(株主資本配当率)=配当総額÷株主資本(親会社の所有者に帰属する持分)